

東山ティーンズ新聞

2019年冬号

京都市東山図書館
〒605-0862 東山区清水五丁目130-8
東山区総合庁舎南館2階
TEL 075-541-5455

新着情報



『スベらない同盟』
にかいどう 青／著 講談社 資料コード：250615070

「ひらめいた! おまえ、漫才の台本書けよ」学校で不動の人気を誇るレオがいじめられている藍上とコンビで漫才をする。これで全て解決、のはずだったのに…。学校という閉じた特別な空気を描く、切なくさわやかなYA小説。

『陰陽師と無慈悲なあやかし』

中村 ふみ／著 小学館 資料コード：256005699

ときは平安、京の都。陰陽寮の新米役人・春実は、自分の式神がほしくなり、あやかしの雪羽を召喚。だが、圧倒的な能力差で敗北した春実は、雪羽の食事がわりに自らの寿命を提供する羽目になり…。平安なぞときファンタジー。



『法律は嘘とお金の味方です 2』
永瀬さらさ／著 集英社 資料コード：256004706

敏腕だがお金に汚い弁護士・吾妻正義の孫つぐみは、嘘をついている人の顔が歪んで見える女子高生。検事の幼なじみ・草司と共に正義に振り回され、SNS炎上事件や痴漢冤罪事件に挑む!?

司書のおすすめ



『97歳の悩み相談 -17歳の特別教室-』

(瀬戸内 寂聴／著、講談社) 資料コード：256006857



自分を愛せない、人間関係、恋愛、一歩が踏み出せない。悩める10代の若者たちに尼僧であり、現役の作家でもある97歳の瀬戸内寂聴さんのアドバイスです。

一歩が踏み出せないという方には、「若き日に薔薇を摘め」という言葉から、したいことをして失敗した残念さとしなかった残念さを比べたら、しなかった残念さの方がずっと後悔が深い。若ければ、血の出るような傷ができてても回復力があるからすぐ治るというアドバイス。他にも「縁なき衆生」や「恋と革命」など、悩みによって印象的な言葉が出てきます。読めば勇気が湧いてくる1冊です。

図書館プチ情報

「049 雑著」の棚を知っていますか？

図書館の本は、日本十進分類法という分類法で分類されています。しかし、どうしても分類できないという本がでてきます。そういう本が集まるのが「049 雑著」の棚となります。

この分類には面白そうな本がたくさんあります。

一度棚をさがしてみたり、検索してみたりすると楽しいですよ。

ホームページも見てください♪

<https://www2.kyotocitylib.jp/>

